3.5 inch Hard Disk Drive
PC-HDD80G-3
取扱説明書
株式会社コンテック

このたびは、PC-HDD80G-3をご購入頂きまして、ありがとうございます。本取扱説明書の手順に従ってご使用くださいますようお願いします。

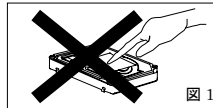
⚠ 注意

衝撃厳禁

・ 本ハードディスクに規定値(◆振動と衝撃 参照)以上の衝撃が加わると回復不能のエラーが発生する恐れがあります。輸送時は、できるだけ機器に組み込まず、本商品の専用の梱包箱を利用してください。(100Gは本ハードディスクを約1cmの高さから落とした時の衝撃に相当します。)

取り扱い上の注意

・ トップカバーを上から押さえる力を加えないでください。(図1参照)

図 1

・ インターフェイスコネクタのピンや底面の基板表面に手をふれないでください。
・ ハードディスクは振動、衝撃、静電気放電(ESD)によって簡単に壊れる場合があります。多くの障害は、開梱後または静電気防止バックから取り出した後に引き起こされます。移動時や組み立て時の取り扱いは充分に注意してください。
・ コネクタの抜き差しをする場合は、必ずユニットの電源を切ってください。
・ 取り付け用のネジは#6-32×6, UNCを使用してください。
・ 本商品を改造したものにつきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

◆商品構成

・ 本体…1
・ ネジ(#6-32×6, UNC)…4
・ 取扱説明書(本書)…1
・ ユーザー登録カード＆返信用封筒…1
・ Question用紙…1

◆仕様

■一般仕様

項目	仕様
	PC-HDD80G-3
容量	80GB
公称回転速度(rpm)	7200
ディスク数	1
R/Wヘッド数	1
質量	560g

■環境仕様

項目	仕様	
	動作時	非動作時
温度	0～60℃(カバー表面温度65℃まで)	-40～65℃
湿度(ただし、結露しないこと)	8～90%	5～95%
腐食性ガス	ないこと	
最大湿球温度	29.4℃	35℃
最大温度勾配	20℃/Hour	---
高度	-300m～3,048m	-300m～12,000m

・ドライブの外部上のセンター部位が60℃以上にならないように十分な換気を施してください。

・いかなる状況でも、結露が発生しないように注意してください。

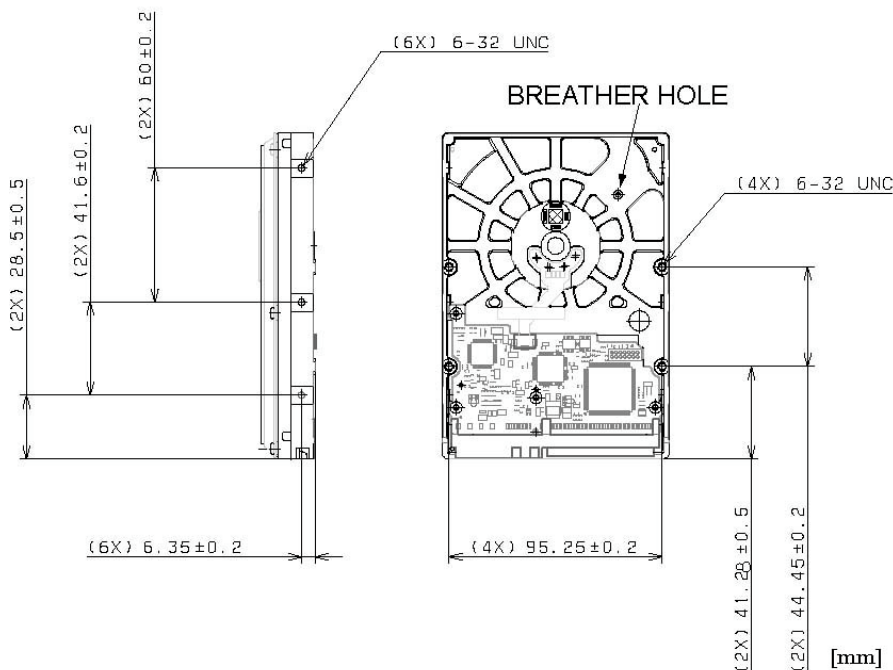
◆衝撃と振動

PC-HDD80G-3は、互いに垂直な3つの軸または主軸に加えられる衝撃および振動に対し、下表のレベルまで耐えることができます。また、ドライブの電源を切った状態で、非動作時の衝撃および振動レベルが加えられた場合、電源の投入時にデータロスが発生することはありません。

振動							
不規則振動	動作時	5Hz	17/45Hz	48/62Hz	65/150Hz	200/500Hz	RMS(G)
	水平方向x10-3[G2/Hz]	0.02	1.1	8.0	1.0	0.5	0.67
	垂直方向x10-3[G2/Hz]	0.02	1.1	8.0	1.0	0.5	0.56
	非動作時	2Hz	4/8Hz	40Hz	55/70Hz	200Hz	RMS(G)
	[G2/Hz]	0.001	0.03	0.003	0.01	0.001	1.04
スイープ正弦波(0.5oct/min遅延)	動作時	0.5G 0-P 5-300-5Hz					
	非動作時	2G 0-P 5-500-5Hz					

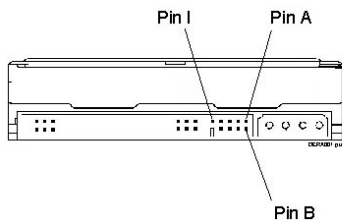
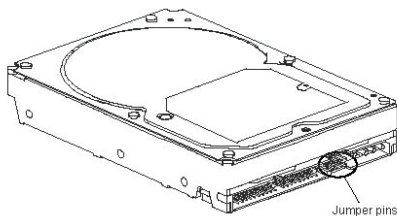
※RMS(root mean square)

衝撃		動作時	非動作時
半正弦波	持続時間 11ms	10G(エラーなし)	---
	持続時間 4ms	30G(データロスなし)	---
	持続時間 2ms	70G(データロスなし)	---
台形波	持続時間 11ms	---	50G、最小速度変化4.23m/s
アクチュエータのピボットポイントへの1msの回転		---	30,000rad/sec^2
アクチュエータのピボットポイントへの2msの回転		---	20,000rad/sec^2

◆外形寸法

＊BREATHER HOLEをふさがないでください。

⚠ 注意

プリント回路板は、取り付け穴から近い位置にあります。取り付けネジの長さは、規定の長さを超えないようにしてください。規定の長さの場合、プリント回路板を破損したり不要な力を加えることなく、取り付け穴のねじ山をいっぱいまで使用できます。図は、プリント回路板と取り付け穴の、ネジ間の最小限のすきまを表します。取り付け穴のネジ山をつぶさないようにするには、ネジにかかるトルクが6-10kgf・cmを超えないようにしてください。使用可能なネジの最大長は、6.35mm(0.25インチ)です。

◆ジャンパの設定

ジャンパ	設定
I [G] E C [A] [H] F D [B]	デバイス 0（マスタ設定） ※出荷時設定
I G E [C] [A] H F [D] [B]	デバイス 1（スレーブ設定）
I G [E] C [A] H [F] D [B]	ケーブルセレクト設定
I [G] [E] C A [H] [F] D B	デバイス 1（スレーブ設定）を起動する

発行　株式会社コンテック　2006年10月
大阪市西淀川区姫里3-9-31　〒555-0025
日本語　http://www.contec.co.jp/
英語　http://www.contec.com/
中国語　http://www.contec.com.cn/
A-51-333 (LYGS591)